



平成 16 年 4 月 22 日

各位

株式会社メディアシーク

東京都港区麻布台 2-3-5 ノアビル
(東証マザーズ：証券コード 4824)

問合せ先：広報担当 菊地裕助

TEL : 03-3224-3113

FAX : 03-3224-3120

E-Mail : press@mediaseek.co.jp

URL : <http://www.mediaseek.co.jp>

メディアシーク、バーコード解析プログラムを、海外展開を視野に機能拡張

株式会社メディアシーク（本社：東京都港区、代表取締役：西尾直紀、東証マザーズ）は、携帯端末向けに提供している画像処理プログラム「CamReader^{*1}」のバーコード解析プログラムの機能を拡張し、読取対象コードを、従来の JAN コード、UPC-A、QR Code、Code39 に加え、米国で普及している 2 次元コード DataMatrix^{*2} に対応させました。また、動作環境を、次世代携帯端末の主力 OS と目されている Linux OS^{*3}、および Symbian OS^{*4} に対応させました。

株式会社メディアシークは、今後、このソフトウェアの機能を更に拡張し、読取可能なコードに RSS や RSS コンポジットシンボル^{*5} を追加していく予定です。これにより、工業分野、流通分野などでの利用や、今後高まっていくであろう食品分野での利用なども含め、様々な利用シーンでの活用を想定し、日本はもとより、次世代携帯端末市場および世界携帯端末市場におけるバーコードソフトウェア搭載シェア拡大を目指します。

バーコード解析プログラム

メディアシークのバーコード解析プログラムは、モバイル端末に最適なソフトウェア設計がされており、KDDI 株式会社が提供する BREW 搭載携帯電話向けへの BREW アプリケーション「2 次元コードリーダー」および BREW Extension「JAN/QR コードリーダー」の提供など、携帯電話搭載実績 No.1 のバーコード解析プログラムです。

*1：CamReader は、アナログからデジタルへのデータコンバート/トランスファーをアシストする画像処理プログラムです。

携帯電話などのモバイル端末向けに最適化されたソフトウェア設計により、非常に軽いモジュールサイズを実現し、少ないリソース環境上でも、優れた画像処理アプリケーションの開発が可能です。





*2:1987年、アイディマトリックス社によって開発されたマトリックス型の2次元コード。最も小さいシンボルが作成できること、最も情報密度が高いことから、米国規格協会（ANSI）や米国電子工業会（EIA）で部品のマーキングに採用されている。マーキングスペースがないアプリケーションでは、世界的に普及している。

*3:Linus Torvalds氏がフィンランドヘルシンキ大学大学院在学中に開発した自由に再配布可能なUNIX互換の基本ソフトウェア。オープンソースソフトウェア(ソースコードが公開され、利用・コピー・修正・配布が自由にできるソフトウェア)の一種。

*4:英国シンビアン社が供給しているデータ対応携帯電話向けの先進的でオープンな標準オペレーティングシステム。

<http://www.symbian.com/Japan/index.html>

*Symbian、Symbian OS、及びすべてのSymbian関連の商標及びロゴはSymbian Ltd.の商標又は登録商標です。

*5:1997年にEAN（国際EAN協会）とUCC（米国コードセンター）が共同で開発した省スペースシンボル。1999年にAIMI（国際自動認識協会）が標準規格として発表し、新しい流通標準シンボルとして、食品流通業界や医療業界で注目を集めている。

【メディアシークについて】

株式会社メディアシーク（<http://www.mediaseek.co.jp>、東証マザーズ4824）は、21世紀のデジタル社会の主力メディアである「モバイル・ブロードバンド・インターネット」、「デジタル・ブロードキャスト」などデジタルメディアビジネスを主たる専門領域とし、ビジネス、マーケティング、テクノロジーといった各領域のスペシャリストを集結させた事業会社です。

【株式会社メディアシーク 会社概要】

会 社 名	株式会社メディアシーク (東証マザーズ、証券コード4824)
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.mediaseek.co.jp/
本 社	東京都港区麻布台2-3-5 NOAビル
代 表 取 締 役 社 長	西尾 直紀
設 立	2000年3月
資 本 金	579,845,000円(2004年1月31日現在)